



## 学校だより ふうしゃ

平成30年12月21日  
アムステルダム日本人学校  
No. 17  
<http://www.jsa.nl/>

長かった2学期も本日で終了しました。84日間の長い2学期でしたが、児童生徒は、行事を通して、大きく成長してきたように思います。学習発表会では、アイデアを出し合あって、それを形にするまでに幾度となく話し合ったり、練習したりして、いいものを創りあげることができました。教師の言われるがままでは、決して児童生徒の気持ちも高まっていかないし、気持ちを維持していくことができません。自分が考えたことが形になってこそやる気が育まれると思います。アムステルダム日本人学校では、学習に力を入れると共に、コミュニケーション力を大事にして行きたいと考えています。

2学期も、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。  
以下は、終業式の際に、児童生徒に話した内容です。

みなさん、今日でアムステルダム日本人学校の2学期が終了します。2学期は、一番長い学期でしたね。学習内容は、しっかりと身につきましたか。勉強も運動も繰り返すことが大切です。あの有名な物理学者アインシュタインは「天才は、努力し続けられる凡人だ。」と言っています。ぜひ、休みの間も2学期に勉強したことの復習をしてください。

また、学校行事もたくさんありました。一番大きかったのは、学習発表会でしたね。それ以外でも、小学部では、リネウスホフ遊園地校外学習、チーズ工場見学、ヤクルト工場見学、ライデン市校外学習、中学部では、デンハーグ校外学習等がありましたね。校外学習では、行った先を勉強してくるのはもちろんですが、その行事の中で友だちと協力して、何かを成し遂げることが大事な目標でした。その目標は達成できましたか。学習発表会1つをとってみても、友だちと協力し合い、素晴らしい発表ができていたの

で、校長先生は、みなさんが目標を達成することができたなと感じました。友だちと協力して何かを達成することは、ある意味、勉強より大事なことです。知識を覚えることはもちろん大事ですが、重要な知識は、どんどん変わります。校長先生が小学校に入る前は、お風呂を沸かすのは、釜の下で火を燃やしていました。火が上手に燃える方法を知っていることはとても重要でした。ところが、今は、スイッチを入れるとお風呂は自動で沸きますね。オランダならば、蛇口をひねるだけでいいですね。重要な知識は、その時代時代で変わります。

でも、昔から変わらず大事なことがあります。それは、友だちと協力して何かを成し遂げることができる力です。これから先の未来、みなさんにとって必要な力は、知識以上に、人と繋がっていく力です。今、宇宙がどうなっているかを計算させるのは、スーパーコンピュータを使っています。わたしたちが使っているコンピュータの何万個分もの能力があるのです。でも、インターネットに繋がっている普通のコンピュータを何万個も繋げば、同じことができるそうです。私たち一人一人は、凡人でも、みんなが繋がって協力していけば、スーパーコンピュータにも負けない天才になることができます。

自分が知らないことでも、知っている人が友だちならば知ることができます。そういう意味で、友だちというのは、お金よりも知識よりも大事な財産です。その財産が、多ければ多いほど、その人は幸せになることができます。

みなさんの中には、今日を最後に日本に帰国する人、違う学校に転校する人、3学期もこの学校でがんばっていく人、いろいろいるかと思いますが、この学校は、日本の学校と比べると出会いと別れがたくさんあります。だからこそ、その出会いの一つ一つを大事にして、アムステルダム日本人学校の友だちを大事にしてほしいと思います。

## 平成31年度 児童生徒募集のお知らせ

平成31年度の児童生徒の募集を下記の期間に行います。

- ・新小学1年生 1月17日(木)～ 1月25日(金)
- ・新小学2年生～中学部3年生 1月17日(木)～ 1月31日(木)

募集要項は1月中旬にお渡し致します。  
詳しくは事務室までお問い合わせください。 [business@jsa.nl](mailto:business@jsa.nl)

※チューリップ学園在籍園児については、チューリップ学園より1月中旬募集要項を配布致します。